

□ 要請番号 (JL01822A11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20～45 歳のみ	個別	新規 4代目	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

プラーンクー中高校

3) 任地 (シーサケート県プラーンクー郡) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

シーサケート県はタイの東北部に位置し、南側にカンボジアとの国境を接している。プラーンクー郡は県都から南西の車で約1時間ほどのところにあり、中心部を出るとのどかな田園風景が広がる。プラーンクー中高校は1967年設立。生徒数約1,800人、教師数約150人の公立中高一貫校。日本語教育は2004年から主に高校生に対し実施。2010年に教育省により日本語教育センター校に指定され、管轄内にある日本語教育プログラム実施校を巻き込んで、同県での日本語教育の発展を牽引。日本語分野では過去4名の日本語教育隊員派遣があり、その時々配属先のニーズに応える支援を続けており、協力隊員に対する期待は高い。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

外国語学習に熱心な姿勢を見せており、県都から離れているにも関わらず日本語教育センター校として認定され、域内のイベントの運営・実施の中心的な役割を担う。歴代の隊員は、生徒の学習意欲向上を目指し、日々の授業の充実や、楽しく学べる日本語のアイデアを提供・実施してきた。その結果、日本語能力試験の受験者増加、会話力向上などの成果がみられてきている。4代目隊員(2020年3月新型コロナウイルス感染拡大により帰国)は任期途中での帰国となったため、成果が見られ始めていた活動の継続が期待されている。また、同隊員が支援していた周辺校に導入されている「巡回プログラム」の支援につき、頻度やペースを相談した上で、可能な範囲で巡回指導へ関与・継続していくことも望まれている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 配属先の日本語の授業をタイ人教師と協働で行う。(協働の形はタイ人教師と調整。特に発音、聴解等)(週12コマ程度+巡回指導)
2. 配属先の日本語クラブの企画・実施を支援する。
3. 配属先主催の日本語コンテストやキャンプの企画・実施を支援する。
4. 巡回指導先の日本語の授業を指導先担当教師と協働で行う。(協働の形や頻度は、担当教師と調整)
5. 他の日本語教育隊員との緩やかな協力活動や、企画なども期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

日本語授業専用の教室、プロジェクター、PC、Wifi、日本語教材(『あきこと友だち』、『こはるといっしょに ひらがなわあ〜い』)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:①日本語専門教師、30代、N4、教師歴約5年、修士(教育行政)②英語と兼任教師、40代、N3、専門は英語、国際交流基金の研修(約50日)を受講後、日本語も担当。教師歴約15年
対象者:配属先中学3年生と高校生約100名。週12コマ程度。巡回指導の対象は主に高校生

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: (日本語教育に関する資格)

[学歴]: (大卒) 備考: 同僚が大卒や院卒であるため

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (17~35℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

カウンターパートは日本語が一定程度できるが、日常生活や活動上、タイ語の習得は必須。

【類似職種】